

軽度発達障がい児指導講座

子どもの発達は一貫的に進んでいきます。幼児期にことばの遅れや問題行動が見られる子どもは、学齢期に入って国語・算数等学習の遅れにつながります。

そうならない為にも、早めに何らかの指導をしていくことが必要だと思います。療育の役割の中にもそういった考え方が取り入れられてほしいものです。

今回は、幼児から学齢期の指導に携わっている専門職、3名の方の提言を通し療育の問題点とこれからの可能性について話を進めていきたいと思ひます。

保護者や、指導者の皆様に新しい視点をお見せできるものと思ひております。

日時：2018年10月14日（日）

13:00から16:00

場所：きらめきプラザ 2階 大会議室

（岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館）

岡山市北区南方2丁目13-1

TEL 086-231-0532

第一部

演題：「四年生の壁を越えさせる」

講師：岡山 D&L スクール代表 田口 貴春

第二部

パネルディスカッション

テーマ：療育の役割について

（国語・算数などの教科学習につまずかないために）

パネラー

・岡山 D&L スクール代表

田口 貴春

・放課後等デイサービス おひさま今保事業所 管理者

大橋 奈津美（保育士）

・NPO 法人遊育・遊びを育てる会 理事長

津田 誠一

参加自由です。事前の申し込みは必要ありません。

主催：NPO 法人遊育・遊びを育てる会

問い合わせ先

住所：岡山市北区津島南1-1-4

電話：086-256-0630

参加費：無料

後援：岡山市教育委員会・岡山市社会福祉協議会

当日はなるべく公共交通機関をご利用ください。